

実施地域

富山県富山市全域

実施団体

富山県富山市

事業概要

富山市まち・ひと・しごと総合戦略に対し、本事業においてICTを活用したスマートシティ型のまちづくりを導入することで、より一層の生活の利便性・快適性の向上や人々が安心・安全に暮らせるまちづくりを実現する。

The Compact City

居住区域 98%のIoT化

AMAZING TOYAMA

LPWA+クラウドIoTプラットフォームによる
オープンなスマートシティプラットフォーム

市全域をカバーする 「富山市スマートシティプラットフォーム」を構築

特定分野・狭い範囲だけでなく、
市の全ての業務・市全域でIoT化を推進

- 市内を横断したIoT推進タスクフォースを立ち上げ、行政インフラ、防災、施策のための実証実験、既存サービスの効率化など、全ての業務においてIoT利活用を検討。
- 産学官連携による「富山市スマートシティ推進協議会（仮称）」を立ち上げ、幅広い意見を活用。
- パイロット事業「こどもを見守る地域連携事業」を実施。IoTを用いた新たな地域連携モデルを検討。
- ライフライン共通PFとの連携促進。クロスドメインによる社会インフラのスマート化・維持管理の高度化を図る。
- 産業活性化のための民間へのIoT実証実験環境の提供
- 市民等を交えたワークショップ等の開催。

データ利活用型「スマートシティ京都」モデル構築事業

実施地域

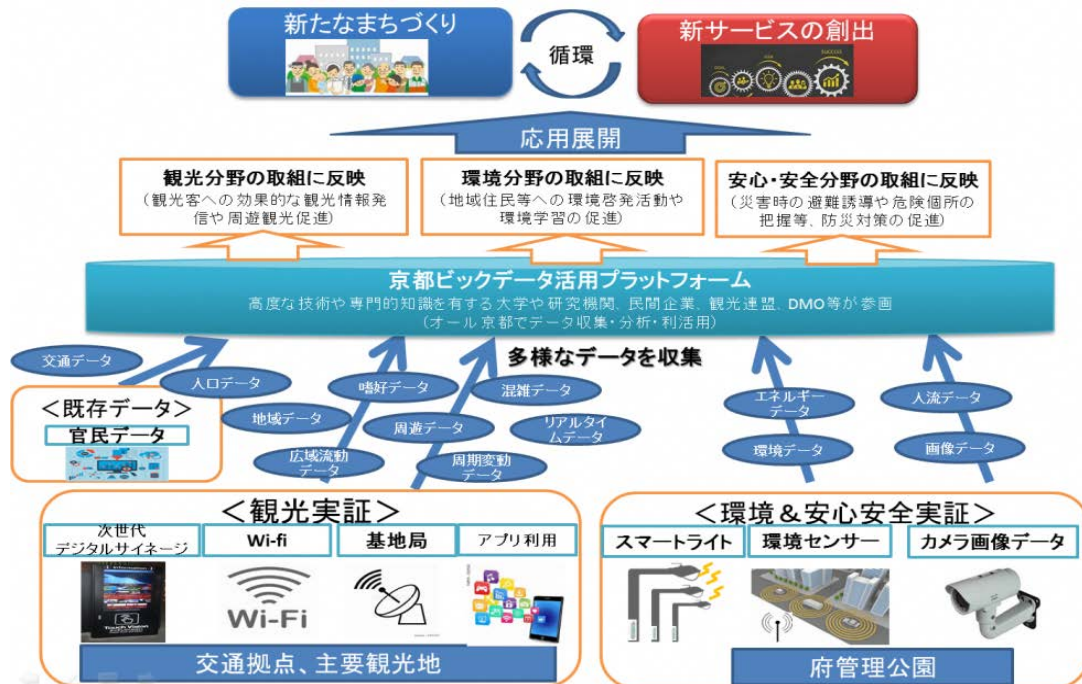
京都府全域、京都府精華町及び京都市嵐山地域

実施団体

一般社団法人 京都スマートシティ推進協議会(設立予定)

事業概要

京都府全域における次世代デジタルサイネージの設置やけいはんな記念公園等におけるスマートライト、環境センサーの設置により、人流データ、嗜好データや環境データ等を収集するとともに、高度な技術や専門的知識を有する大学や研究機関、先進企業、観光連盟、DMO、行政等が参画する「京都ビックデータ活用プラットフォーム」を構築し、これらの実証データと京都府の有するデータや基地局データ等の官民データを複合的に分析し「観光」「環境」「安心・安全分野」における課題解決を図り、データ利活用によるスマートシティづくりに繋げる。



＜京都ビックデータ活用プラットフォーム＞

【構成】

(一社)京都スマートシティ推進協議会を中核とし、高度な技術や専門的知識を有する大学や研究機関、企業、観光連盟、DMO、行政が参画する多様なプラットフォームを構築

【取組】

京都の強みである観光分野・環境分野を軸に、最先端のデジタルサイネージやスマートフォン等のアプリケーション・コンテンツ、スマートライト等のアプリケーション・コンテンツ、スマートライト等からデータを取得するとともに、行政や企業保有の既存データと結合し、総合的にデータ分析することで、新たな課題解決プロセスの構築と新サービスの創出に繋げる

益田市データ利活用型スマートシティプラットフォーム構築事業

実施地域

島根県益田市匹見地区

実施団体

シマネ益田電子株式会社

事業概要

益田市が抱える課題の解決に繋がるデータの収集をはじめ、そのデータと既存のプラットフォームデータを分野横断的に活用することで、新サービスの創出による市民サービス向上等に活用できるプラットフォームを構築するとともに、誰でも参画可能な体制整備等を構築する。

益田市(行政)課題の解決

市民サービスの向上 人的負担の軽減 安全・安心な街づくり

複数分野のデータ利活用して
新たなビジネスの創出・市民サービスの向上

データ利活用スマートシティ
プラットフォーム

多様なデータの収集・蓄積

IoT
デバイス



行政・民間企業・
市民等の参画による
データ収集・蓄積及び活用

益田市
プラットフォーム

オープン
データ

防災分野

河川・水路にセンサを設置し、水位上昇を検知。状況把握において効率的な職員配置を行い、地域の防災力向上に寄与する。

健康分野

血圧データを収集分析を行い、高血圧症の発症リスクを予知して、発症・重症化する前に治療・生活改善を行う。

獣害分野

檻にセンサを設置し、捕獲の有無を検知し、確認作業に関する人的負担の軽減、効率的な捕獲による獣害被害の軽減を行う。